



写真5 CG-119・P散布区
(大分県農技センター)



写真6 KUH-813散布区
(鹿児島県農試大隅支場)

たものと思われるが、両薬剤とも極めて高い効果を示し、は種後50日目でも拾い草程度で中耕培土が可能であった。

- ⑥作物に対する薬害は、発芽にはほとんどその影響を認めなかったが、一部吐出量と歩行速度の未調整から、多量散布となった区に生育抑制がみられ、生育が進むにつれ徐々に回復がみられるものの、現在においても若干その影響がみられることから、吐出量と歩行速度による均一散布技術はさらに検討を要する。

以上、両試験場を通して、本散布機は充分実用に供されることが判ったが、鹿児島県農試大

隅支場が指摘しているように、シャッター開度との関係で歩速の馴れが特に必要である。また散布幅が5m(場合により拡幅も出来る)であるので、散布往復中に無散布幅やダブル散布幅が出来ないように、畦間との関係で歩く位置の規正とその表示が必要である。

本試験は、急遽設計実施を要請したため、両県の農業試験場には多大の迷惑をかけたが、万全のご協力とともに、精度の高い試験結果をいただいたことに深謝する次第である。また、機械改良を実施された丸山製作所の労をねぎらいたいものである。

昭和58年度秋冬作野菜花き関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和58年度秋冬作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、昭和59年6月19～20日の両日、鹿野山センター(千葉県君津市鹿野山467)において、試験場関係者42名、委託関係者等31名参集のもとに開催された。

この検討会では、前回未検討を含め除草剤18試験(72点)、生育調節剤22試験(50点)について、試験担当者より報告があり、活発な討議の後に慎重に審議された。

試験成績に対する判定結果は、次表に掲げた

とおりである。

昭和58年度 秋冬作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定結果一覧表

1. 除 草 剤

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい、対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ホウレンソウ 〔秋～冬 まき露 地直は ん〕	(1) NP-55 乳 (ナブ) 〔日本曹達〕	セトキシジム: 2-(1-(エトキシイミノ) ブチル)-5-(2-エチルチ オプロピル)-3-ハイドロ キシ-2-シクロヘキセン -1-オン ……………20	千葉農試野菜 研, 三重農技 センター, 鳥 取野菜試, 鹿 児島農試大隅 支場, (4)	適用性〔効果および薬害の検討, スズメノカタビラを除く畑地 一年生イネ科雑草〕 単用=生育期, イネ科雑草3 ～5葉期; 15, 20 ml; 全 面茎葉処理。 体系=は種前後, 慣行土壌処 理剤慣行量→生育期, イネ科雑草3～5葉期 NP-55 15 ml; 全面 茎葉処理。	新規 実・継	実:〔秋まき露地直 はん; 一年生イネ 科雑草〕 単用:生育期, 雑草 3～5葉期, 15～20 ml, 全面茎葉処理。 体系:慣行土壌処 理剤施用後, 生育期, 雑草3～5葉期, 15 ml, 全面茎葉処理。 継:効果・薬害の確 認, 他の作型につ いて。
2. ネギ 〔秋まき 露地移 植〕	(1) benthio- carb・ prometryne 粒 (サターンバ アロ) 〔B-3015・ P〕 〔クミアイ化 学工業〕	ベンチオカーブ : S-(4-クロ ルベンジル) -N,N-ジエ チルチオカー バメイト…8 プロメトリン: 2-メチルメ ルカプト-4, 6-ビスイソ プロピルアミ ノ-8-トリ アジン ……………0.8	野菜試久留米 支場, 福島農 試いわき支場, (埼玉園試), (長野野菜花 き試), (三重 農技センター), (鳥取野菜試), (6)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植後, 雑草発生(前～)始期; 400, 500, 600 g; 土壌処理。	新規 保留	・試験成績の提出を 待って判定。
3. タマネギ 〔秋まき 露地移 植・本 畑〕	(1) AH-501 ⑩ 液 (パラパス24) 〔旭化成工 業〕	パラコート: 1, 1'-ジメチル -4,4'-ビピ リジリウムジ クロリド ……………24	長野野菜花き 試, 岐阜農試, 和歌山農試, 香川農試, 長 崎総農試, (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植前, 雑草発生揃期～生育 初期; 15, 30 ml; 全面茎葉処 理, 非イオン系展着剤加用。	継続 実	・〔秋まき露地移植; 一年生雑草全般〕 定植前, 雑草発生 揃期～生育初期; 15～30 ml; 全面茎 葉処理。
〔秋まき 露地移 植・本 畑〕	(2) BAS-3510 (Na) 液 (バサグラン) 〔住友化学工 業〕	ベンタゾン(Na) : 3-イソプ ロピル-2,1, 3-ベンゾチ アジアジン- (4)3H-オン- 2,2-ジオキ シド-Na- ソルト ……………40	岐阜農試, 和 歌山農試, 香 川農試, 福岡 農総試園研。 (4)	適用性〔広葉専用茎葉処理剤と しての処理量および効果の検 討, 畑地一年生広葉雑草〕 体系=定植後, 慣行土壌処理 剤→春季生育期, 広葉雑草3 ～4葉期; BAS-3510(Na) 6, 12, 18 ml; 全面茎葉処理。	継続 実	・〔秋まき露地移植; 一年生広葉雑草〕 春季生育期(タマ ネギ4葉期まで), 広葉雑草3～4葉 期; 12～18 ml, 全 面茎葉処理。

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔わらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
3. タマネギ 〔秋まき 露地移 植・本 畑〕	(3) benthio- carb・ prome- tryne 粒 (サターンバ アロ) 〔B-3015・ P〕 〔クミアイ化 学工業〕	ベンチオカーブ ……………8 プロメトリン ……………0.8	長野野菜花き 試, 岐阜農試 和歌山農試, 兵庫淡路農技 センター, 香 川農試, 佐賀 農試. (6)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植後, 雑草発生(前〜)始期; 400, 500, 600 g; 土壌処理.	新規 継	・試験年次不足(処 理時期・薬量・処 理方法等の検討).
〔秋まき 露地移 植・本 畑〕	(4) HOK- 833 水和 〔北興化学工 業〕	DCMU : 3- (3,4-ジクロ ルフェニル)- 1,1-ジメチ ル尿素 ……………7 MCC : メチル -N-(3,4- ジクロルフェ ニル)カーバメ ート ……40	岐阜農試, 兵 庫淡路農技セ ンター, 香川 農試三木分場, 佐賀農試. (4)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植活着後, 雑草発生前〜始 期; 30, 50, 70 g; 土壌処理.	新規 継	・試験年次不足.
〔秋まき 露地移 植・本 畑〕	(5) MK-140 フロアブル 〔三菱化成工 業〕	2-クロロ-6- ニトロ-3- フェノキシア ニリン ……………60	愛知農総試 園研, 香川農 試三木分場, 福 岡農総試園研. (3)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植活着後, 雑草発生前; 20, 30, 40 m ² ; 土壌処理.	新規 継	・試験年次・例数不 足.
〔秋まき 露地移 植・本 畑〕	(6) MSR- 794 水和 〔丸和バイオ ケミカル〕	オキサジアゾン : 5-ターシ ャリ-ブチル -3-(2,4- ジクロル-5- イソプロポ キシフェニル) -1,3,4-オ キサジアゾリ ン-2-オン ……………25 リニユロン: 3 -(3,4-ジク ロルフェニル) -1-メトキ シ-1-メチ ル尿素 ……………25	愛知農総試 園研, 兵庫淡 路農技センター, 香川農試三木 分場, 佐賀農 試. (4)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植活着後, 雑草発生前; 10, 15, 20 g; 土壌処理.	継続 実・ 継	実: 〔秋まき露地移 植; 一年生雑草全 般〕 定植活着後, 雑草 発生前, 10~20 g, 全面土壌処理. 継: 薬害の発生条件 (土壌・温度等)に ついて.
〔秋まき 露地移 植〕	(7) MW-801 液	ピアラホス: L -2-アミノ	長野野菜花き 試, 岐阜農試,	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕	継続 実	・〔秋まき露地移植; 一年生雑草全般〕

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新規 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. タマネギ (つづき) 〔植・本畑〕	(7) MW-801 液 (つづき) (ハービエース) 〔明治製菓〕	—4—〔(ヒドロキシ)(メチル)ホスフィニル〕ブチル—L—アラニル—L—アラニンのナトリウム塩 …………… 32	和歌山農試, 香川農試, 長崎農試. (5)	定植前7~10日, 雑草生育初期; 30, 40, 50 m ² ; 全面茎葉処理.		定植前7~10日, 雑草生育初期, 30~50 m ² ; 全面茎葉処理.
〔秋まき露地移植・本畑〕	(8) NC-302 フロアブル 〔日産化学工業〕	エチル—2—〔4—(6—クロロ—2—キノキサリニロキシ)フェノキシ〕プロパノエート …………… 20	長野野菜花き試, 和歌山農試, 香川農試, 福岡農総試験研, 佐賀農試. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生イネ科雑草全般〕 定植活着後, イネ科雑草2~6葉期; 2.5, 5, 7.5 m ² ; 全面茎葉処理.	新規 継	・試験年次不足.
〔秋まき露地移植・本畑〕	(9) nitralin 微粒 (プラナビアン) (SD-11831) 〔プラナビアン普及会〕	ニトラリン: 4—(メチルスルフォニル)—2, 6—ジニトロ—N,N—ジプロピルアニリン …………… 2.5	長野野菜花き試, 岐阜農試, 兵庫淡路農技センター, 香川農試三木分場, 福岡農総試験研. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植活着後, 雑草発生前; 400, 500, 600 g; 土壌処理.	新規 実・継	実: 〔秋まき露地移植; 一年生雑草〕 定植活着後, 雑草発生前, 400~600 g, 土壌処理. 継: 薬量と効果・薬害について.
〔秋まき露地移植・本畑〕	(10) SKH-21 水和 (カレロン) 〔シェル化学〕	シアナジン: 2—(4—クロロ—6—エチルアミノ—s—トリアジン—2—イルアミノ)—2—メチルプロピオニトリル …………… 25 ニトラリン: 4—(メチルスルフォニル)—2, 6—ジニトロ—N,N—ジプロピルアニリン …………… 25	長野野菜花き試, 兵庫淡路農技センター, 福岡農総試験研. (3)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 定植活着後, 雑草発生前~始期; 20, 25, 30 g; 土壌処理.	新規 実・継	実: 〔秋まき露地移植; 一年生雑草全般〕 定植活着後, 雑草発生前~始期; 20~30 g; 全面土壌処理. 継: 効果・薬害の確認.
4. エンドウ (秋~初冬まき) 〔露地直〕	(1) alloxysodium 水溶 (クサガード) 〔NP-48 Na〕	アロキシジム: 3—(1—アリロキシアミノ)ブチリデン—6,6—ジメ	福島農試いわき支場, 千葉農試南総試験研, 和歌山農試, 鹿児島農試大	適用性〔効果および散布時期による薬害の検討, スズメノカタビラを除く畑地一年生イネ科雑草〕 ・生育期3~4葉期, 雑草生	新規 継	・試験年次不足.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい、対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
4. エンド ウ (つづき) 〔はん〕	(1) alloxym-sodium 水溶 (つづき) 〔日本曹達〕	チル-2,4- ジオキシシ クロヘキサ ンカルボン 酸メチル のNa塩 …………… 75	隅支場. (4)	育期; ・生育期6~7葉期, 雑草生 育期; ・生育期10葉前後, 雑草生育 期; 10, 15 g; 全面茎葉処理.		
5. ニンジ ン 〔秋まき トンネ ルマル チ直は ん〕	(1) MK-140 フロアブル 〔三菱化成工 業〕	2-クロロ-6- ニトロ-3- フェノキシ アニリン …………… 60	埼玉園試鶴ヶ 島洪穢畑支場, 三重農技セン ター, 広島農 試, 長崎総農 試, 鹿児島農 試大隅支場. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 は種直後出芽前, 雑草発生前; 20, 30, 40 ml; 全面土壌処理.	新規 継	・試験年次不足.
〔秋~春 まきト ンネル マルチ 直はん〕	(2) MW-801 液 (ハービエー ス) 〔明治製薬〕	ピアラホス …………… 32	埼玉園試鶴ヶ 島洪穢畑支場, 三重農技セン ター, 広島農 試, 長崎総農 試, 鹿児島農 試大隅支場. (5)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 は種前, 雑草生育初期; 30, 40, 50 ml; 全面茎葉処理.	継続 実	・〔秋~春まきト ンネルマルチ直はん; 一年生雑草全般〕 は種前, 雑草生育 初期, 30~50 ml, 全面茎葉処理.
6. チュー リップ 〔露地普 通〕	(1) butamifos 乳 (クレマート) 〔S-28〕 (U-クレマ ート研究会)	ブタミホス: O- エチル-O- (3-メチル- 6-ニトロ フェニル)-N- セカンダリ- ブチルホス ホロチオアミ デート …………… 50	新潟園試, (富 山農試野菜花 き試). (2)	適用性〔効果および薬害の検討, 畑地一年生雑草全般〕 ・萌芽直後, 雑草発生前; ・展葉時, 雑草発生前; 30, 40 ml; 全面土壌処理.	継続 継	・処理時期の検討.

2. 生育調節剤

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. 野菜一 般 〔ハウス 促成ま たは半 促成〕	(1) TD-83 水溶 (ナルト) 〔筒井商会〕	ビタミンB ₁₂	野菜試久留米 支場. (1)	基礎〔果実肥大促進, 熟期促進 など〕 定植直後より7日毎, 収穫時 まで; 2g(2包); 土壌灌注ま たは葉面散布. ※詳細については試験成績集 録参照.	新規 継	・試験年次不足.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率 (%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔わらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	継続 の別 今回 判定	判定理由または内容
2. レタス 〔秋まき トンネル マルチ 移植〕	(1) RF-81 水和 (リフレッシュ) 〔ソフトシ リカ〕	SiO ₂ …72.96, Al…9.92, Fe …4.95, Ca… 3.27, K…0.13, Mg…痕跡, 水 …3.81	千葉農試南総 園研. (1)	適用性〔苗質向上, 初期生育充 実など〕 本葉展開時より7日毎; 2000 倍液, 1000倍液, 1000倍液 + ボントエクス 1000倍液; 茎葉 散布.	継続 継?	・効果不明確.
3. タマネ ギ 〔露地普 通〕	(1) 改良C- MH 液 (エルノー) 〔日本ヒドラ ジン工業〕	マレイン酸ヒド ラジドコリン塩 ……… 39	北海道農試, 北海道中央農 試. (2)	適用性〔貯蔵中の萌芽抑制〕 倒伏最盛期および倒伏最盛期 7日後; 80, 120倍液; 全面茎 葉散布.	継続 実	・〔春まき露地移植; 貯蔵中の萌芽抑制〕 倒伏1~2週間後, 80~120倍液; 全 面茎葉散布.
4. トマト 〔苗床〕	(1) RF-81 水和 (リフレッシュ) 〔ソフトシ リカ〕	SiO ₂ …72.96, Al…9.92, Fe …4.95, Ca… 3.27, K…0.13, Mg…痕跡, 水 …3.81	栃木農試. (1)	基礎〔苗質向上, 初期生育充実 など〕 本葉展開時より7日毎; 2000 倍液, 1000倍液, 1000倍液 + ボントエクス 1000倍液; 茎葉 散布.	新規 継?	・効果不明確.
5. ピーマ ン 〔促成・ 半促成 など〕	(1) NS-80 水溶 (レンテミン) 〔野田食菌工 業〕	ゼアチン等のサ イトカイニン類	熊本農試八代 支場, 鹿児島 農試, 沖縄農 試宮古支場. (3)	適用性〔収量増および品質向上〕 は種前種子浸漬+鉢上げ直後, 育苗中期, 定植時土壌灌注 + 生育期茎葉散布3回, 計7回; ・ 100 + 20 + 10 ppm ・ 100 + 20 + 20 ppm	継続 継	・効果不十分.
6. キュウ リ 〔促成・ 半促成 など〕	(1) NS-80 水溶 (レンテミン) 〔野田食菌工 業〕	ゼアチン等のサ イトカイニン類	千葉農試野菜 研, 広島農試, 福岡農総試園 研. (3)	適用性〔収量増および品質向上〕 は種前種子浸漬+鉢上げ直後, 育苗中期, 定植時土壌灌注 + 生育期茎葉散布3回, 計7回; ・ 100 + 20 + 10 ppm ・ 100 + 20 + 20 ppm	継続 継	・試験結果不一致.
〔苗床〕	(2) RF-81 水和 (リフレッシュ) 〔ソフトシ リカ〕	SiO ₂ …72.96, Al…9.92, Fe …4.95, Ca… 3.27, K…0.13, Mg…痕跡, 水 …3.81	千葉農試野菜 研, 長野野菜 花き試, 鳥取 野菜試, 広島 農試, 熊本農 試八代支場. (5)	適用性〔苗質向上, 初期生育充 実など〕 本葉展開時より7日毎; 2000 倍液, 1000倍液, 1000倍液 + ボントエクス 1000倍液; 茎葉 散布.	継続 継	・試験結果不一致.
7. カボチ ャ 〔ハウス または トンネ ル〕	(1) KT-30 液 〔協和醸酵工 業〕	N-(2-クロロ ーピリジル)-N -フェニル尿素 ……… 0.4	熊本農試八代 支場, 鹿児島 農試, 沖縄農 試宮古支場. (3)	適用性〔着果促進〕 開花前日, 当日, 翌日; 200, 300, 500 ppm; 果梗部塗布ま たは10, 20, 50 ppm; 子房部 散布.	継続 実・ 継	実: 〔ハウスまたは トンネル(マルチを 含む); 着果促進〕 開花当日, 200 ppm, 果梗部塗布処理 (要受分). 継: 処理時期・濃度 ・品種について.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
8. ダイコン 〔秋まき〕 〔露地直はん〕	(1) 改良C-MH液 (エルノー) 〔日本ヒドラジン工業〕	マレイン酸ヒドラジドコリン塩 ……… 39	野菜試, 千葉農試東総野菜研. (2)	作用性〔抽苔防止〕 150~80倍液希釈水量10l/a; 茎葉散布. *詳細については試験成績集録参照.	新規 継	・試験年次不足(特に処理時期について).
9. プリムラ 〔鉢物〕	(1) S-07液 (スミセブン) 〔住友化学工業・山本農薬〕	(フェンペンテゾール): E-1 -(4-クロロフェニル)-4, 4-ジメチル-2-(1,2,4- -トリアゾール-1-イル)- -1-ペンテン-3-オール … 500 ppm	千葉農試花植木研, 新潟園試, 福岡農総試験園研. (3)	適用性〔わい化効果の確認, 草姿の改善〕 5, 10, 30 ppm; 茎葉散布. *詳細については試験成績集録参照.	新規 継	・試験年次・例数不足.
10. キク 〔切花慣行〕	(1) S-07液 (スミセブン) 〔住友化学工業・山本農薬〕	(フェンペンテゾール) … 500 ppm	埼玉園試, 長野野菜花き試, 愛知農総試験園研, 香川農試, 福岡農総試験園研. (5)	適用性〔花首徒長防止〕 花首徒長期前およびその後花首が徒長し始める時期; 10, 30 ppm; 全面茎葉散布.	継続 実・継	実:〔切花慣行, 花首徒長防止〕 発らい期および発らい10~14日後, 1~2回 10 ppm 液, 全面茎葉散布. 継:濃度・品種について.
11. シクラメン 〔鉢物〕	(1) KT-30液 〔協和醸造工業〕	N-(2-クロロ- -ピリジル)-N- -フェニル尿素 ……… 0.4	長野野菜花き試, 岐阜農試, 福岡農総試験園研. (3)	適用性〔開花促進および品質向上〕 開花前; ・KT-30 0.1 ppm ・KT-30 0.5 ppm + GA 5 ppm ・KT-30 1.0 ppm + GA 10 ppm ・BA 50 ppm; 茎葉散布.	継続 実・継	実:〔鉢物; 開花促進および品質向上〕 花茎長 2~3 cm時, KT-30 0.5 ppm + GA ₃ 5~10 ppm, 使用時混用茎葉散布. 継:処理時期・濃度・品種間差について.
12. 花木類 (ツバキ) 〔鉢物〕	(1) S-07液 (スミセブン) 〔住友化学工業・山本農薬〕	(フェンペンテゾール) … 500 ppm	(野菜試), (神奈川園試相模原分場), (福岡農総試験園研). (3)	適用性〔着蕾増加およびわい化〕 新梢伸長期; 茎葉散布; 12.5, 25, 50 ppm 他一任.	継続 保留	・試験成績の提出を待って検討.
〔苗育成慣行〕	(2) NS-80水溶 (レンテミン) 〔野田食菌工業〕	ゼアチン等のサイトカイニン類	埼玉園試, 新潟園試. (2)	適用性〔挿木時の発根促進および発根後の生育促進〕 挿木前; 1000倍液; 挿穂浸漬および発根時; 2000, 1000倍液; 茎葉散布.	継続 継	・適用拡大で継続検討, 結果不一致.

3. 前回未検討，未提出分除草剤

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい，対象雑草〕 処理時期；散布薬量(製品/a) 等；処理方法	新継の別 前回判定	判定理由または内容
1. キャベツ 〔春～初夏 まき 露地移植 (S. 58 春夏)〕	(1) pendimethalin 乳 (ゴーゴーサン) 〔ANK-553〕 〔ゴーゴーサン普及会〕	ペンディメタリン：N-(1-1 エチルプロピ ル)-3,4-ジ メチル-2,6 -ジニトロア ニリン …………… 30	神奈川県試三 浦分場。 (1)	適用性〔定植後処理における効果および薬害の検討，畑地一年生雑草全般〕 定植後，雑草発生前；20, 30, 40 ml；全面土壌処理。	継続 実・継	実：〔春～初夏まき露地移植；一年生雑草全般〕 定植後，雑草発生前，20～30 ml，全面土壌処理。 継：薬量(低減)および薬害の発生要因(土壌・苗令等との関係について)。
〔春～夏 まき 露地移植 (S. 58 春夏)〕	(2) S-28 U 粒 (クレマート) 〔U-クレマート研究会〕	ブタミホス …………… 3	神奈川県試三 浦分場。 (1)	適用性〔効果および薬害の検討，夏まきへの拡大，畑地一年生雑草全般〕 定植前，雑草発生前；400, 600 g；全面土壌処理。	継続 実・継	実：〔春～夏まき露地移植；一年生雑草全般〕 定植前，雑草発生前，400～600 g，全面土壌処理。 継：定植後処理について。

4. 前回未検討，未提出分生育調節剤

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期；散布薬量(製品/a) 等；処理方法	新継の別 前回判定	判定理由または内容
1. ラッキョウ 〔露地普通 (S. 58 春夏)〕	(1) ethephon 液 (エスレル) 〔2,4-D 協議会〕	エテホン：2-クロロエチル ホスホン酸 …………… 10	千葉農試砂地 野菜研，三重 農技センター， 鹿児島農試大 隅支場。 (3)	適用性〔種球の休眠打破による年内収穫および増収〕 種球掘り取り後，休眠期；500, 1000 ppm；種球浸漬処理。	継続 実・継	実：〔露地普通；種球の萌芽促進による年内収穫および増収〕 休眠期，500～1000 ppm，20～30分，種球浸漬処理。 継：濃度・浸漬時間について。
2. メロン (コサック) 〔ハウス または トンネル マルチ等 (S. 58 春夏)〕	(1) KT-30 液 〔協和醗酵工業〕	N-(2-クロロ -ピリジル)-N -フェニル尿素 …………… 0.4	千葉農試砂地 野菜研。 (1)	適用性〔着果促進〕 開花前日，当日；200～500 ppm；果梗部塗布または10～50 ppm；子房部散布。	継続 実・継	実：〔ハウスまたはトンネルマルチ等；着果促進〕 開花前日，当日；200～500 ppm；果梗部塗布。 継：ネット形成と濃度の関係について。

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	継続 の別 前回 判定	判定理由または内容
3. 花き・ 花木類 〔鉢物〕 (S. 58 春夏)	(1) PP-333 フロアブル 〔アイ シー アイ ジャ パン〕	パクロブトラゾ ール: (2 RS, 3 RS) - 1 - (4-クロロフ ェニル)-4,4 -ジメチル- 2-(1H-1, 2,4-トリア ゾール-1- イル)-ペンタ ン-3-オー ル 2	千葉農試花植 木研. (1)	基礎〔わい化, 着蕾増進, 草姿 改良など〕 25, 50, 100, 200ppm; 茎葉 散布. * 詳細については試験成績集 録参照.	継続 継	・試験例数不足(濃 度・処理時期の検 討).
4. 花き・ 球根類 〔鉢物普 通〕 (S. 58 春夏)	(1) S-07 液 (スミセブン) 〔住友化学工 業・山本農 薬〕	(フェンペンテ ゾール) 500 ppm	千葉農試花植 木研, 新潟園 試, 富山農試 野菜花き試. (3)	基礎〔わい化効果および薬害の 検討〕 植え付け前; ・ 10, 20ppm; 短時間浸漬(約 1時間) ・ 5, 10ppm; 長時間浸漬(約 1日)	継続 継	・適用性試験として 品目をしばって検 討.
5. キク (ポット マム) 〔鉢物普 通〕 (S. 58 春夏)	(1) 同 上 〔住友化学工 業・山本農 薬〕	同 上	愛知農総試園 研. (1)	適用性〔わい化効果および薬害 の検討〕 ピンチ後10日頃; 10, 20ppm <5~10 ml/5号鉢>; 茎葉 散布.	継続 実・継	実:〔ポットマム; 慣 行, わい化効果〕 ピンチ後10日頃, 10~20ppm・5~ 10ml/5号鉢, 茎葉 散布(ただし, 効果 の品種間差に留意) 継: 回数・濃度につ いて.
	(2) KUH- 833 水和 〔クミアイ化 学工業〕	未 公 開 30	愛知農総試園 研. (1)	適用性〔わい化効果および薬害 の検討〕 摘芯後2週間等; 1000, 500, 250倍<5 ml/5寸鉢>; 茎葉 散布または500, 250, 125 倍 <75ml/5寸鉢>; 土壌灌注. <比較> ビーナイン慣行.	継続 継	・試験年次不足.
6. ツツジ 類 〔生け垣 仕立〕 (S. 58 春夏)	(1) damino- zide 水溶 (ビーナイン) 〔B-995〕 〔日本曹達〕	ダミノジッド: N-(ジメチル アミノ)-スク シニアミド酸 80	福岡農総試園 研. (1)	適用性〔わい化効果による刈り 込み省略〕 5月上旬~6月上旬, 梅雨明 け時の一斉刈り込み後約20日; 100倍液; 茎葉散布.	新規 継	・試験年次不足.
7. シクラ メン 〔鉢植普 通〕 (S. 58 春夏)	(1) KT-30 液 〔協和醗酵工 業〕	N-(2-クロロ -ピリジル)-N -フェニル尿素 0.4	岐阜農試, 福 岡農総試園研. (2)	適用性〔草姿改良, 品質向上な ど〕 鉢上げ後, 9月上旬~10月中 旬; 0.1~1ppm+GA・1~ 10ppm; 茎葉散布.	継続 継	・GAとの混用で処 理時期・濃度につ いて

注) 試験実施場所中の()内の場所は, 試験実施中で成績の出していない場所である.